

みずほCustomer Desk Report 2023/05/02 号 (As of 2023/05/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	136.85
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	136.43	1.1012	150.19	1.2557	0.6611
SYD-NY High	137.54	1.1043	150.96	1.2572	0.6668
SYD-NY Low	136.20	1.0965	150.03	1.2481	0.6458
NY 5:00 PM	137.46	1.0976	150.95	1.2495	0.6631
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,051.70	▲ 46.46	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	12,212.60	▲ 13.99	日本10年債	0.4000%	0.0100%
S&P	4,167.87	▲ 1.61	米国2年債	4.1397%	0.1199%
日経平均	29,123.18	266.74	米国5年債	3.6311%	0.1345%
TOPIX	2,078.06	20.58	米国10年債	3.5691%	0.1367%
シカゴ日経先物	29,360.00	275.00	独10年債	2.3135%	▲0.0070%
ロンドンFT	-	-	英10年債	-	-
DAX	-	-	豪10年債	3.3480%	▲0.0500%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	9.55%	▲0.01%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	10.46%	
NY金	1,992.20	▲ 6.90	USDJPY 6M Vol	10.31%	0.01%
WTI	75.66	▲ 1.12	USDJPY 1M 25RR	▲0.80%	Yen Call Over
CRB指数	266.32	▲ 1.83	EURJPY 3M Vol	10.19%	▲0.05%
ドルインデックス	102.15	0.49	EURJPY 6M Vol	10.27%	▲0.07%

東京	東京時間のドル円は136.43レベルでオープン。先週末の日銀会合にて金融緩和政策が現状維持されたことに伴う、政策修正期待の後退から引き続き円売りが継続。136.97まで上昇するも137円が心理的節目となかなか上抜けず、136.95レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	休場
ニューヨーク	海外市場のドル円は136円台前半でスタート。先週の日銀金融政策決定会合で緩和的な姿勢が継続されるとの見方が再度意識され円売り優先の展開。ユーロ円が約14年半ぶりの高値を付ける中、ドル円も連れ高となり137円台手前まで上昇するも、その後は伸び悩み、136.83レベルでNYオープン。朝方に発表された米4月ISM製造業景況指数が予想を上回ったほか、支払価格も予想を上回ったことが米インフレ率が依然根強い事を示し、利上げ期待から137.27まで上伸。午後米金利がじりじりと上昇する動きを横目に、137.54まで高値を更新し、137.46レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.10台前半でスタート。多くの欧州市場が休場となる中、1.1000を挟んだレンジで推移し、1.1013レベルでNYオープン。朝方は米経済指標の結果を受けて、ユーロ売りが優勢となり、1.0965まで急落。午後は1.0970付近での上値重い展開が続き、結局1.0976レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 松永・鈴木

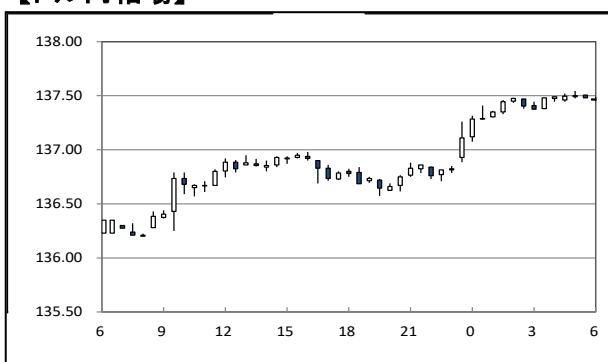
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月1日	23:00	米 建設支出(前月比)	3月 0.3%	0.1%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	4月 47.1	46.8
	23:00	米 ISM支払価格	4月 53.2	49.0

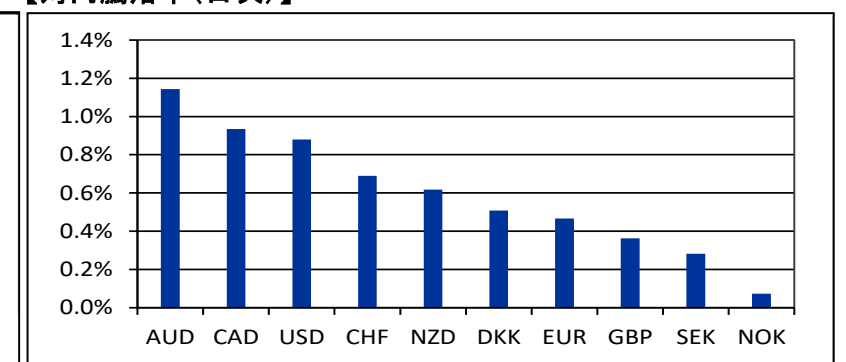
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月2日	13:30	豪 RBAキャッシュレート	2-May 3.60%	3.60%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・速報	4月 0.7%/7.0%	0.9%/6.9%
	18:00	欧 コアCPI・速報	4月 5.6%	5.7%
	23:00	米 製造業受注(前月比)	3月 1.3%	-0.7%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	136.50-138.50	1.0950-1.1050	149.50-151.70

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は一日を通じて上昇。東京時間は136.43レベルでオープン後、日銀会合の緩和継続が意識される中、円売りの流れが継続。欧州時間に入り上昇一服が見られたものの、米国時間朝方に公表された米4月ISM製造業景況指数が47.1(予想46.8)、ISM支払価格が53.2(予想49.0)と堅調な内容となったことで一段のドル高が進行。米長期金利が上昇する動きにつれて137.54と3/8以来の水準まで上昇し、高値圏でNYクローズ。

昨日は米地銀が経営破綻も、米大手銀行が買収を公表。金融不安への懸念が一旦後退する中、日銀の緩和継続、堅調な米国経済指標を受け、ドルの買戻しが続く。日本が明日から連休入りとなることや、FOMC等の重要イベント控え、円を買い戻す動きも出づらく、本日もドル円は底堅い動きが継続しそう。本日は米3月JOLTS、米製造業新規受注などが公表予定であるが、堅調な結果となれば年内利下げ期待の後退とともに、年初来高値の137.90を試す動きとなる可能性も。ボラタイルな動きに警戒したい。